

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和 2 年 7 月 1 日
大阪管区気象台

近畿地方の 6 月は記録的な高温となりました。

近畿地方の 6 月は、記録的な高温となり、1946 年の統計開始以来、地域平均の平均気温において、第 1 位の高温となりました。

1 6 月の天候とその要因

上旬は、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。中旬は、梅雨前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多くなりました。下旬は、天気は数日の周期で変わりました。

太平洋高気圧が日本の南で西へ張り出し、日本付近には高気圧の縁を回って暖かい空気が入りやすくなったこと、上旬を中心に晴れて強い日射の影響を受けた日もあったことが、記録的な高温となった要因と考えられます。

2 近畿地方の 6 月の月平均気温

地域平均気温の高い方からの順位

近畿地方各気象台の 2020 年 6 月の月平均気温

順位 (高い方から)	平年差 ^{※1} (°C)	西暦年
1 位	+1.6	2020
2 位	+1.5	2005
3 位	+1.2	2004
4 位	+1.1	1979
5 位	+1.0	2011
		1991
		1990

観測点	実況値(°C) (※2)	平年値 (°C)	平年差 (°C)
彦根	23.4(第 1 位)	21.4	+2.0
京都	24.7(第 1 位)	23.0	+1.7
大阪	24.9(第 1 位)	23.5	+1.4
神戸	24.3(第 3 位)	23.2	+1.1
奈良	24.2(第 1 位)	21.9	+2.3
和歌山	24.6(第 1 位)	23.0	+1.6

※1 平年差：近畿地方のデータは、11 地点（彦根、京都、舞鶴、大阪、神戸、豊岡、姫路、洲本、奈良、和歌山、潮岬）を平均した値です。なお、2020 年の値は速報値です。そのため、後日変更となる場合があります。

※2 各地点における 6 月の月平均気温の統計開始以来の高い方からの順位を表しています。

統計開始年：彦根（1894 年）、京都（1881 年）、大阪（1883 年）、神戸（1897 年）、奈良（1953 年）、和歌山（1880 年）

問合せ先

気象防災部 地球環境・海洋課 担当 中江・藤原（天候の解説について）

電話 06-6949-6653 FAX 06-6949-6160

気象防災部 防災調査課 担当 坂地・河手（観測値や記録について）

電話 06-6949-6308 FAX 06-6944-2121